

◆ 新型コロナワクチン接種会場に伴う避難所運営について

現在、太宰府市においては「とびうめアリーナ」および「いきいき情報センター」の2カ所を新型コロナワクチン接種会場としております。

この2会場は、従来災害時に避難所としても開設してきたため、影響を最小化するため、本年度の取り扱いは次のとおりとします。

○とびうめアリーナ

ワクチン接種会場(1階)の代替として新たに3階部分も避難エリアとし、動線などを分けることで、混乱を極力防ぎます。

また、敷地内に車中泊対応可能な駐車場(普通車250台、大型車(バス)9台、障がい者用10台を確保)を用意し従来の受け入れ人数を確保します。

○いきいき情報センター

ワクチン接種会場として使用するため、開設避難所を「太宰府中学校体育館」へ変更します。



◆ ペット同伴の専用避難所を開設します

本年度は、松川体育館を活用し、試行的にペット同伴専用避難所として開設します。松川体育館に最大50基のワンタッチテントを設置し、ケージ内でペットを飼育できる小型犬や猫に限って、避難者と同伴のうえ、避難所への避難ができます。また、駐車場(40台)では、車中でペットと一緒に過ごすことができる、車中泊としても利用ができます。

なお、ペット同伴専用避難所は、本市の災害警戒レベルが「警戒レベル3高齢者等避難」に達し、指定避難所が開設されるタイミングで開設します。

※ペットと避難を希望する場合は、防災安全課へ事前に問い合わせをお願いします。同行できるペットの種類の確認のほか、飼育ケージやリード、エチケット袋など、用意をお願いするものがあります。



災害リスクに備えた対応について

問い合わせ 防災安全課 防災対策係(☎519)

◆ 市内災害発生予想危険箇所調査を実施

例年、梅雨の豪雨時期や台風シーズンなどを前に実施している、消防・警察・自衛隊と合同の災害発生予想危険箇所の調査を5月27日(木)に行いました。

市内は山沿いの場所が多く、史跡地という理由から整備しづらい箇所もあり、事前の確認が特に重要です。迅速に対応できるよう、警戒が必要な箇所の確認を行いました。



◆ 職員災害対応机上訓練を実施

梅雨本番を前に、市職員による本番さながらの災害対応机上訓練を6月6日(日)に行いました。今回の訓練は、大雨警報から災害発生までの一連の流れを想定し、避難情報の変更を踏まえた情報発信のタイミングや地域の確認などの対応を、改めて机上で訓練しました。災害時の対応能力を高め、各自の役割と連携を確認することを目的としたものです。

本年度は新型コロナワクチン接種を実施しているため、災害発生時は、ワクチン接種をどの段階で中止し、避難行動へ移すかも検討しながら訓練を行いました。

